

# バイリンガルろう学校におけるL3としての英語教育

2018年3月18日  
2018年度MHB研究大会事前学習会  
岡 典栄@国際基督教大学

1

## 本日の話の流れ

- ろう児にとっての英語教育とは
- ろう児にとっての多言語モデル
- 英語教育における4技能主義
- ろう児に対する英語教育(L3)と日本語教育の連携(L2)

2

## ろう児にとっての英語教育

- L1=日本手話
- L2=日本語
- L3=英語

3

## 第二言語習得

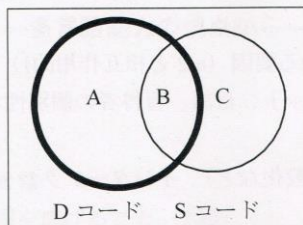
- 第三言語習得は第二言語習得に含まれる

ということは、

- 意識的な学習が必要
- 結果には個人差がでる

4

## 渋谷勝己の多言語モデル



Dコード:  
Dominant Code  
Sコード:  
Subordinate Code  
A・C: 語彙・音声・アクセント・文法形式  
B: meaning など

図1 多言語・多変種能力の基本モデル

渋谷勝己(2018)「日本語文法研究のフロンティア」シンポジウム資料 p.22

5

## 英語と日本語のモデル

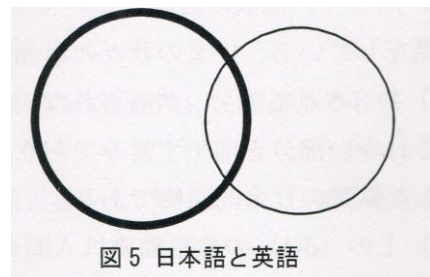


図5 日本語と英語

渋谷勝己(2018)「日本語文法研究のフロンティア」シンポジウム資料 p.22

6

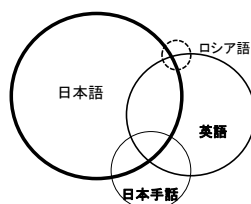
## 多言語モデル



渋谷勝己(2018)「日本語文法研究のフロンティア」シンポジウム資料 p.23

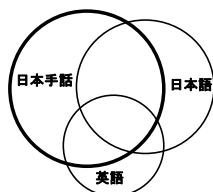
7

## 自分自身のモデル



8

## ろう児の英語のモデルは？



9

## 英語4技能というけれど

- ろう児は「聞く」ことはできない
- 「話す」こともまず難しい  
英語を話すためには専門のスピーチ・セラピストが必要(英語教師の仕事以外の専門的な訓練とそれにかかる時間が必要)  
⇒しかも、相手が話すことは聞こえない  
⇒会話として成立しない

10

## 読み書きだけの英語は可能か

- 『解体新書』  
前野良沢: オランダ語から日本語へ  
杉田玄白: 日本語から漢文へ
- 当時書かれた書物は漢文(日本語ではない)
- 前野良沢はオランダ語をほとんど聞いたことはない。
- 杉田玄白も中国語は話せなかったはず

11

## L3の習得にはL2習得の経験が影響

- ろう児は日本語をどのように習得したか？
- 文法・訳読？  
あまり英文和訳はさせていないが、手話訳で意味の確認をしている。  
和文英訳はおどろくほど日本語文を逐語訳(語順まで)しようとする。  
私は寿司が好きだ。⇒I sushi like.

12

## 手話と英語のみで日本語をはさまない方が有効な場合

- Wh疑問文の疑問詞の位置  
英語では必ず文頭⇔日本手話では必ず文末
- ~ているは進行形？

「彼は結婚している」  
≠<彼 結婚 完了>で結果状態を表す。  
日本語の~ているを見ると進行形に訳したくなる。  
持っている、知っている、住んでいる

13

## 日本語と英語の連携(1)

- Please ……
- Will you ……?
- Would/Could you ……?
- ……てください
- ……くれますか。
- ……していただけますか。

丁寧さの度合いは日本語でも十分習得できていない。英日で簡単な対応関係を習得した方が楽。

14

## 日本語と英語の連携(2)

マザー・テレサは学校へ行く途中でいつも  
出会う貧しい人々を忘れられませんでした。

マザー・テレサは学校へ行く途中でいつも  
出会う貧しい人々が忘れられませんでした。

Mother Teresa couldn't forget those poor people she  
always saw on the way to school.

(On the way to school, she always saw poor people. She could not  
forget them.)

Total English 2 学校図書 p116(平成23年検定版)

15

## 日本語と英語の連携(2)'

私は本が読める。  
私は本を読める。

私はトマトが好きだ。  
私はトマトが好きだ。

私は水が欲しい。  
私は水を欲しい。

私は映画が見たい。  
私は映画を見たい。

16

## 明晴英語のまとめ

### 首を振わない英語

- This はジスでもデイスでもない。
- dress とドレスでは口遊だっずいぶん違う。
- work はワークで walk はウォーク
- カタカナ表記は使わない。

### 見る英語=形に集中

water と watch は似ている



- could と cloud も
- 形で覚える
- fly か fry か

### 読む・書くための英語

- 単語が分かってても文は読めません。
- 単語だけ知っていても文は書けません。
- だからこそ単語の並べかえ問題がある。
- France/art/to/fo/to/I/go/study/want.
- 材料を組み立てるルール(文法)を学ぶ。

### 明晴ならではの日本語教育との連携

- It is/was raining.
- 英語の進行形=ている/いた形の復習
- He made her cry. He made her sad も使役？ 彼は彼女を泣かせた。彼は彼女を悲しませた。

結果 概ね学年相応の学力

17

## 実際に使える英語(到達目標)



18

## 今後の課題

- 読解: 説明文の論理構造を理解しつつ読む(パラグラフ・リーディング)
- 作文: 既知の簡単な単語や文型を使って、必要な英語を書く  
(礼状、学校紹介など)

CEFR B1: 身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結びつけられた、脈絡のある文を作ることができる(英検2級レベル)

19

## 参考文献

白畑知彦・若林茂則・村野 井仁(2010)『詳説 第二言語習得研究』研究社  
中西喜久司(2001)『聴覚障害と英語教育(上・下)』東京:三友社

Domagala-Zyšk, Ewa (2016). Teaching English as a Second Language to Deaf and Hard-of-Hearing Students in Marschark, et.al.(Eds.),(2016). The Oxford Handbook of Deaf Studies in Language, 231-244.

Dotter, F. (2008). English for Deaf Sign Language Users: Still a Challenge in Kellett Bidoli, C.J. and Ochse, E. (Eds.),(2008) English in International Deaf Communication.

20